

## 氏名 関 勝 (人間総合・専門基礎担当)

### 1 著書

- 1) 関 勝. こどものリハビリテーション医学第3版. 医学書院, 東京, 2017
- 2) 関 勝. パーキンソン病実践診療マニュアル改訂第2版. 中外医学社, 東京, 2018

### 2 学術論文

- 1) 関 勝. 第15回専門医・第26回認定臨床医試験問題および解答. (公益社団法人日本リハビリテーション医学会・試験委員会編) The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine, 2017
- 2) 関 勝. 関節リウマチ治療のパラダイムシフトとリハビリテーション. 関節リウマチの装具療法-Orthotic treatment for rheumatoid arthritis-. Clinical Rehabilitation, 2018, in press.

### 4 学会等での活動

- 1) 日本リハビリテーション医学会 2017 年度代議員総会, 岡山および東京
- 2) 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会・教育講演セッション  
「スーパーマイクロサージャリーによるリンパ管静脈吻合術での四肢リンパ浮腫の治療」  
・座長 (2017), 岡山
- 3) 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (岡山) プログラム委員 (2017)
- 4) 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (岡山) 演題査読委員 (2017)
- 5) 第 55 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (岡山) プログラム委員 (2018)
- 6) 第 55 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (岡山) 演題査読委員 (2018)
- 7) 第 19 回三浦半島リウマチトータルケア懇話会・世話人会 (2017), 神奈川
- 8) 第 20 回三浦半島リウマチトータルケア懇話会・世話人会 (2018), 神奈川
- 9) 第 29 回三浦半島リウマチ懇話会・世話人会 (2017), 神奈川
- 10) 第 82 回神奈川リハビリテーション研究会・幹事会 (2017), 神奈川
- 11) 第 83 回神奈川リハビリテーション研究会・幹事会 (2018), 神奈川
- 12) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会専門医特別試験委員 (2018), 東京

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省・理学療法士作業療法士国家試験委員会・幹事委員
- 2) 厚生労働省 (公益財団法人柔道整復研修試験財団) 国家試験委員会委員
- 3) 横須賀市介護保険認定審査会委員・合議体長
- 4) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・代議員 (2018 年度再選)
- 5) 第 54・55 回日本リハビリテーション医学会学術集会委員 (プログラム・査読等)
- 6) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・学術部委員

- 7) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・専門医試験委員会特別委員
- 8) Progress in Rehabilitation Medicine Editorial Reviewer
- 9) ICME (institute of complex medical engineering) councilor
- 10) Disability Rehabilitation: Journal Editorial Reviewer
- 11) JJCRS: Editorial Board
- 12) 慶應医学会オフィシャルメンバー
- 13) 日本リハビリテーション医学会・リハ基礎医学 SIG メンバー
- 14) 日本リハビリテーション医学会・脊髄障害 SIG メンバー
- 15) 神奈川リハビリテーション研究会・幹事

## 6 学内教育活動

- 1) 2017 年度神奈川県立保健福祉大学オリエンテーション実施
- 2) 2017 年度教員選考面接担当
- 3) 2017 年度入学試験各業務・入試関連会議委員
- 4) 2017 年度入学式・卒業式・全学謝恩会
- 5) 2017 年度全担当科目講義視聴覚教材製作・科目責任者
  - (全学) ヒューマンサービス論 I
    - ヒューマンサービス総合演習 (発表会総評)
  - (看護) 疾病と治療 I
    - 疾病と治療 II
    - 疾病と治療 III
    - 病態治療学
  - (社福) リハビリテーション論
    - 人体の構造と機能および疾病
  - (リハ) リハビリテーション概論
    - リハビリテーション医学
    - 神経内科学
    - 脳神経外科学
    - 整形外科学 I
    - 整形外科学 II
    - 一般臨床医学
    - 人間発達学

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 総務企画委員会委員 (自己評価委員会専門部会委員兼務)
- 2) 学科長会議委員
- 3) 学長補佐会議委員
- 4) 専任教授会・教授会構成員
- 5) カリキュラム委員会委員
- 6) 地方独立行政法人化に関する検討会議委員

- 7) COI 委員会委員
- 8) 大学院博士課程設置対策会議
- 9) 実践教育センター教育ビジョン WG 委員
- 10) 学科長等審査委員会委員
- 11) 教員任期委員会委員
- 12) 教員選考委員会委員長および委員
- 13) 教員昇任審査委員会委員
- 14) 人総学外招聘非常勤講師選考
- 15) 人総学科内専任教授会議長
- 16) 人総学科会議議長
- 17) 人総学科内各 WG 委員長
- 18) 人総親睦会（E 会）監査
- 19) 入試関連会議委員

## 8 社会貢献

- 1) 慶應義塾大学・大学院健康マネジメント研究科非常勤講師  
（スポーツマネジメント専攻）
- 2) 日本リハビリテーション医学会代議員
- 3) 日本リハビリテーション医学会・学術部委員
- 4) 日本リハビリテーション医学会・専門医試験委員会特別委員
- 5) 地域リハビリテーション連絡会世話人
- 6) 三浦半島リウマチ懇話会理事
- 7) 三浦半島リウマチトータルケア懇話会世話人
- 8) 横浜 YMCA 学院非常勤講師（リハビリテーション医学）
- 9) 日本医療科学大学非常勤講師（リハビリテーション医学）
- 10) 日本福祉教育専門学校・言語聴覚療法学科非常勤講師（リハビリテーション医学）
- 11) 江戸川病院・自治医科大学病院からのコンサルテーション等連携実践

## 9 講演、放送

- 1) 県民公開講座・特別講演・地域における生活支援・「リハビリテーション医学とエイジングライフ」, 第 16 回神奈川県作業療法士学会, 2017, 神奈川

## 13 特許など

- 1) 日本リハビリテーション医学会指導責任者更新（専門医・認定臨床医）
- 2) 日本温泉気候物理医学会更新（温泉療法医）
- 3) 日本体育協会公認スポーツドクター更新

## 氏名 金 龍哲（大学院研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) 金龍哲. 教育課程化過程における少数民族文化の取捨選択に関する一考察—トン族の“歌垣の教室入り”を事例に一」中国四国教育学会. 教育学研究紀要 (CD-ROM版) 2017 ; 63 : pp. 378-383.
- 2) 金龍哲. 浅談日本大学目標管理模式与大学功能分化政策（日本における大学の目標管理と大学の機能分化政策に関する研究）. 中日教育研究協会. 中日教育論壇 2017 ; 7 : pp.26-34（査読有）
- 3) 金龍哲. 共生社会論の諸相とその系譜—共生は如何なる論理で語られてきたか.（中朝韓日文化比較研究叢書）日本語文化研究. 掲載決定済み（査読有）

### 4 学会等での活動

- 1) 金龍哲. 食べられた文字と創られた文字—中国貴州省のトン族の事例にみる民族の文字を巡る心性. 日本文化人類学会第 51 回研究大会（神戸大学 2017 年 5 月 27 日）発表要旨集 p.137
- 2) 金龍哲. 「教育の変革と“個の覚醒”—フィールドでみる民族文化の伝承を巡る力学—」日本比較教育学会第 53 回研究大会ラウンドテーブル 2（東京大学 2017 年 6 月 23 日）
- 3) 金龍哲. 「中国西南における少数民族の信仰体系と宗教的職能者の現在—モソ人の事例に見る伝統文化伝承のもう一つの課題—」日本比較教育学会第 53 回大会（東京大学 2017 年 6 月 24 日）発表要旨収録 p.91
- 4) 金龍哲. 「日本における共生社会の論理とその系譜—共生社会に向けた教育は如何にして可能か—」第五届中日韩朝语言文化比较研究国际シンポジウム（延大日本研究所 2017 年 8 月 19 日）
- 5) 金龍哲. 「学校における宗教的職能者の育成は可能か—浮き彫りにされつつある文化多様性の本質的課題—」アジア教育学会第 12 回研究大会（明治大学 2017 年 11 月 4 日）
- 6) 金龍哲. 「教育課程化過程における少数民族文化の取捨選択に関する一考察—トン族の“歌垣の教室入り”を事例に一」中国四国教育学会第 69 大会（広島女学院大学 2017 年 11 月 25-26 日）

### 5 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 中日教育研究協会 会長
- 2) 東アジア日本学研究会 理事
- 3) 『中日教育論壇』編集委員
- 4) 21 世紀日本教育研究叢書編集委員会 副編集長

## 6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目  
教育原論、現代教職論、教職総合演習、教職実践演習、中国語（応用）
- 2) 実践教育センター  
教育本質論（看護・介護教員養成コース）  
教育原理（看護実習指導者養成教育コース）  
教育原理（介護実習指導者養成教育コース）  
ヒューマンサービス論
- 3) 大学院  
ヒューマンサービス特論（修士課程）  
対人援助特論（博士課程）  
保健福祉人材育成論（博士課程）

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 教員免許更新講習会運営委員
- 2) 自己評価委員会委員
- 3) 地域貢献研究センター長
- 4) FD 委員会委員
- 5) 地方独立法人化に関する検討会委員
- 6) HIS 設立専門部会委員

## 8 社会貢献

- 1) 教員免許更新講習会講師（2008～）
- 2) 神奈川県薬剤師現職教育外部評価委員会副委員長（2017～）
- 3) 日本教科書研究センター特別研究員（2016～）
- 4) 首都大学東京 非常勤講師（2016～）

## 9 講演，放送

- 1) 金龍哲.文化多様性はなぜ必要か—多文化共生社会の生き方を考える.神奈川県立高等学校 PTA 連合会（地球市民かながわプラザホール 2017年10月7日）

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費補助金（基盤研究 C 2014-2017）研究代表者：金龍哲  
「中国西南における少数民族文化の教育課程化に関する比較教育学的研究」

## 14 その他

- 1) 科研「中国西南における少数民族文化の教育課程化に関する比較教育学的研究」の一環として、貴州省威寧県（イ文双語学校）、雲南省（落水村モソ民俗博物館、永寧中学、寧浪民族小学、プミ族文化保護協会、ジノー郷等）において現地調査を実施（2017年8月17日－9月16日）。
- 2) 東アジア日本学研究会の発起人の一人として、浙江越秀外国語学院で開催された学

会設立大会及び国際シンポジウムに参加

- 3) 21 世紀日本教育叢書日中共同編集会議を開催（かながわ国際村センター.2018 年 3 月 10 日—11 日）
- 4) 科研（基盤研究 C 2014-2017）の最終年度における補充調査として、四川省（社会科学院）、雲南省（プミ族文化保護協会）での実地調査を実施（2018 年 3 月 23 日—3 月 30 日）

## 氏名 津田 学 (大学院研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Overexpression of Larp4B downregulates dMyc and reduces cell and organ sizes in *Drosophila*. Funakoshi M(\*), Tsuda M(\*), Muramatsu K, Hatsuda H, Morishita S, Aigaki T. **Biochem Biophys Res Commun**. 2018 Mar 4;497(2):762-768. (\*): 筆頭著者

### 6 学内教育活動

- 1) 生物学概論
- 2) 細胞生物学 (栄養学科)
- 3) 細胞生物学 (看護学科、リハビリテーション学科、社会福祉学科)
- 4) 生物学基礎実験 (栄養学科)
- 5) 生物学基礎実験 (看護学科、リハビリテーション学科、社会福祉学科)
- 6) 分子生物学
- 7) 文献検索とクリティーク
- 8) 免疫学
- 9) バイオテクノロジー基礎実験

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会 委員長
- 2) カリキュラム委員会
- 3) 動物実験専門部会 部会長

### 8 社会貢献

- 1) 科学技術振興機構 (JST) 戦略的国際科学技術協力推進事業「日本—ブラジル研究交流」における「アマゾンフルーツのナノサプリー開発：老化と健康に及ぼす栄養ゲノミクスおよび栄養遺伝的影響」(代表：相垣) に参加

### 11 学内研究助成金の受託

- 1) 平成 29 年度研究助成事業研究助成 B (奨励研究) 佐竹弘行, 津田学「水中における簡便な高選択的生体関連分子検出法の開発に関する研究」(350,326 円) (2017 年 4 月～2018 年 3 月)

## 氏名 生田 倫子(大学院研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Michiko Ikuta 2017 Current Issue in Family Psychology around the world. The American Psychological Association's Society for couple and Family Psychology 43-3.

### 4 学会等での活動

- 1) Michiko Ikuta 2017 Study of Japanese multi-generation cohabitation families. The conference of International Association of Family Psychology, Hilton Orrinton, Evanston, IL.
- 2) 日本家族心理学会第 34 回大会準備委員会企画シンポジウム 指定討論

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室，企画分析会議委員，分析会議委員として，青少年のインターネット利用環境の実態調査を行っている．2009年4月～現在
- 2) 平成30年度国家公務員採用総合職試験（人間科学）試験専門委員 2017年7月1日から現在
- 3) 日本心理臨床学会，広報誌編集委員，広報編集委員として，学会の広報業務を行っている．2012年12月～現在
- 4) 日本心理臨床学会，支援活動委員，支援活動委員として，震災復興支援に関する調査やプログラムの作成を行っている．2013年12月～現在
- 5) 日本家族心理学会，常任理事，編集委員．常任理事会に，年7回出席し，学会運営業務を行っている．2007年6月～現在
- 6) The International Academy of Family Psychology, Secretary, Board. (国際家族心理学会，事務局長，常任理事.) 事務局長として，学会の運営業務を行っている．2011年8月～現在
- 7) 日本ブリーフセラピー協会，常任理事．常任理事会に，年6回出席し，学会運営業務を行っている．2007年4月～現在

### 6 学内教育活動

#### 1) 学部

心理学，発達心理学，人間発達学，教育心理学，ボランティア市民活動論，文献検索とクリティーク，養護教諭過程教職実践演習，養護教諭過程総合演習，ヒューマンサ



- ービス総合演習，保健医療福祉論.
- 2) 大学院  
コンサルテーション論（博士課程前期）  
対人援助特論（博士課程後期）
  - 3) 実践教育センター  
認定看護管理者教育課程『人的資源活用論』  
教員・教育担当者養成課程（介護・看護）「教育心理」
  - 4) その他  
国際ボランティアサークル「アナーコット」顧問  
ボランティアサークル「スカイキッズ」顧問
- 7 学内各種委員会活動
- 1) 研究科運営会議委員
  - 2) 教員免許更新講習会運営委員
  - 3) ヒューマンサービス研究会世話人
- 8 社会貢献
- 1) 神奈川県養護教員免許更新講習講師
  - 2) 神奈川県立柏陽高校 出張授業
  - 3) 神奈川大学大学院非常勤講師『学校臨床心理学特論』
  - 4) 北海道医療大学大学院非常勤講師『家族心理学特論』
- 9 講演・放送
- 2017年8月8日** 東京都看護協会 熟達看護教員ブラッシュアップ研修講師
- 2017年8月16日** 「ワイド！スクランブル」専門家意見 引きこもり家族支援
- 2017年11月7日** 特別区職員研修所 平成28年度専門研修「中堅保育士」講師
- 2018年1月23日** 第三管区海上保安本部 ハラスメント防止講習会講師
- 2018年2月4日** 短期療法を学ぶ会福島 研修講師
- 2018年3月12日** 隠岐の島受け入れ態勢強化事業 クレーム対応研修講師
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 基盤研究 C 問題解決力を持つ家族システムの解明ー統合情報理論の家族システム理論への応用

## 氏名 木村 芳滋 (大学院研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Takahashi, K., Yamagishi, T., Aoyagi, S., Aoki, D., Fukushima, K., & Kimura, Y. (2018). Principal component analysis image fusion of TOF-SIMS and microscopic images and low intensity secondary ion enhancement by pixel reduction. *J. Vac. Sci. Technol. B*, **36**, *in press*.

### 4 学会等での活動

- 1) 21<sup>st</sup> International *C. elegans* Conference. UCLA, LA, USA (6/21~6/25) 発表

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本マクスペクトル学会評議員
- 2) ISO/TC201 WG4 (国際標準化機構・表面化学分析技術委員会・バイオ作業部会) 主査

### 6 学内教育活動

- 1) 特別聴講生受入 1名 「体のしくみ II」

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献推進委員会委員長
- 2) 研究倫理委員会委員
- 3) 大学院入試委員会委員
- 4) 入学者選抜作問審査委員

### 8 社会貢献

- 1) 第14回ヒューマンサービス公開講座(春) かながわ県民センター 司会(5月28日)
- 2) 第14回ヒューマンサービス公開講座(秋) 本学講堂 司会(10月14日)
- 3) 高校生向け大学説明会模擬授業 講師(7月8日)
- 4) 県立横須賀高校スーパーサイエンスハイスクール高校生受け入れ指導

### 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 木村芳滋 「質量分析イメージング法による線虫 *C.エレガンス*のシングルセルレベル脂質マッピング」科学研究費 基盤研究(C) 交付金額 総額 494万円 (平成28年度:169万円), 2016～2018年度.

### 11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B(奨励研究)「外部環境刺激による線虫 *C.エレガンス*の感覚行動制御の研究」  
交付金額 328,117円

## 14 その他

### 1) 国際共同研究

「線虫 *C.エレガンス* の感覚繊毛で見られるチューブリングルタミン酸化の解析」  
相手機関：ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン(アイルランド)

「線虫 *C.エレガンス* の感覚繊毛の細胞内輸送の研究」  
相手機関：アブドゥラー・ギユル大学 (トルコ)

### 2) 国内共同研究

「線虫 *C.エレガンス* の環境応答における鞭毛内輸送の解析」  
相手機関：九州大学

「高解像度質量分析イメージングによる線虫 *C.エレガンス* の細胞構造解析」  
相手機関：アルバックファイ株式会社

「TOF-SIMS による線虫 *C.エレガンス* の細胞構造解析」  
相手機関：成蹊大学

## 氏名 福田 平 (大学院研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Taira Fukuda, Akihiro Matsumoto, Miwa Kurano, Hisashi Nagahama, Toshiaki Nakajima. Stroke work progressively increased until maximal exercise in long distance runners, but plateaued at submaximal exercise in sprinters. *The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine* 7: 103-112, 2018.
- 2) 岡本 節子、松本 晃裕、長澤 伸江、福田 平、佐々木 亮太、肥沼 謙、柴山 桂、石山 隆之、池川 繁樹：「新座市地域住民の全身持久力の測定と運動指導と食事指導」、十文字学園女子大学 地域連携共同研究所年報 2: 47-50, 2018。

### 4 学会等での活動

- 1) 福田 平、蔵野 美葉、長浜 尚史、松本 晃裕：「運動習慣のない若年女性における運動中の1回拍出係数の動態の検討」、第23回日本心臓リハビリテーション学会（岐阜：2017年7月15日 - 16日）。

### 6 学内教育活動

- 1) 臨床医学概論（後期）
- 2) 病理学（後期）
- 3) 感染症学（後期）

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 実習センター運営委員会委員（2018年1月 - 3月）

### 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) ウェイトリフティング選手のバーベル挙上などの運動中の心拍出量と心仕事量の検討、科学研究費助成事業（基盤研究 C）研究分担者、20万円、2016年4月 - 2019年3月。

## 氏名 松尾 祐子

### 3 その他の著作

- 1) 松尾祐子. 平成 29 年度「高齢者における健康維持増進のための総合的追跡研究」報告書. 2018 : 19-22
- 2) 松尾祐子、他. 臨床検査技師国家試験模擬試験問題. 医歯薬出版

### 6 学内教育活動

- 1) 体のしくみⅠ (看護学科 1 年 前期)
- 2) 生体機能学 (栄養学科 1 年 後期)
- 3) 生理学Ⅱ (リハビリテーション学科 1 年 後期)
- 4) 文献検索とクリティーク (リハビリテーション学科 1 年 後期)
- 5) 生理学実習 (リハビリテーション学科 2 年 前期)
- 6) 生体機能学実験 (栄養学科 2 年 前期)
- 7) 心電図実習 (看護学科 1 年 12 月 13 日、20 日)

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 図書・情報委員会
- 2) 人権倫理委員会
- 3) 研究助成選考専門部会

### 8 社会貢献

- 1) ボランティア活動 (老人介護施設 クロスハート金沢、介護老人保健施設 千の星よこはま)

### 11 学内研究助成金の受託

- 1) 「高齢者における疫学的健康調査」平成 29 年度神奈川県立保健福祉大学研究助成 A(協働研究) ; 122,362 円
- 2) 「高齢者における疫学的健康調査」平成 29 年度地域貢献研究センター研究助成 ; 78,550 円

## 氏名 佐竹 弘行（大学院研究科兼務）

### 4 学会等での活動

1) **佐竹弘行**, 「カリックスアレーン類と蛍光性リガンドを併用する生体関連物質の簡便かつ明瞭な検出法の開発に関する検討」, 日本薬学会 第 138 年会 (金沢), 2018 年 3 月

### 6 学内教育活動

- 1) 化学概論 (全学科対象, 前期, **科目責任者**)
- 2) 基礎有機化学① (栄養学科対象, 前期, **科目責任者**)
- 3) 基礎有機化学② (栄養学科以外の学科対象, 前期, **科目責任者**)
- 4) 基礎有機化学実験① (栄養学科対象, 前期, **科目責任者**)
- 5) 基礎有機化学実験② (栄養学科以外の学科対象, 前期集中, **科目責任者**)
- 6) 保健医療福祉論 I (全学科対象, 前期および前期集中, 現場訪問の事前および事後指導を担当)
- 7) 文献検索とクリティーク (社会福祉学科 (A クラス) 対象, 後期, クリティーク部分を担当)
- 8) 英語 (保健医療福祉のための英語 II) ① (看護学科 (A クラス) 対象, 後期, **科目責任者**)
- 9) 英語 (保健医療福祉のための英語 II) ② (看護学科 (B クラス) 対象, 後期, **科目責任者**)
- 10) 英語 (保健医療福祉のための英語 II) ⑥ (リハビリテーション学科対象, 後期, **科目責任者**)
- 11) 物理学 (全学科対象, 後期, **科目責任者**)

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 入試委員会 (高等学校教職員向け説明会での対応, その他入試に関する業務等) (2017 年 4 月～2018 年 3 月)
- 2) 研究委員会 (**委員長**, 神奈川県立保健福祉大学誌 (2018 年第 15 巻第 1 号) の一部編集, 「神奈川県立保健福祉大学の教育研究活動における試薬の取扱いに関する規程」の施行状況の確認, 独立行政法人化に向けた中期計画および年度計画の策定, 科研費申請書作成にかかる研修会の開催 (司会) 等) (2017 年 4 月～2018 年 3 月)
- 3) 時間割編成ワーキンググループ (**座長**, 新任教員などに関する時間割および補講の調整等) (2017 年 4 月～2018 年 3 月)

### 8 社会貢献

- 1) 「平成 29 年度ヒューマンサービス公開講座<春期>」において、「『核酸』をいろいろな視点でみてみよう～これって生物？化学？物理？それとも…？」のテーマで一般の参加者に対し講演を行った (2017 年 5 月, かながわ県民センター)

## 9 講演, 放送

1) 佐竹弘行, 「カリックスアレーンと水素結合部位を有する蛍光性リガンドを用いた化学物質の簡便な検出法の開発に関する検討」, 平成 29 年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会, 2017 年 7 月

## 11 学内研究助成金の受託

1) 平成 29 年度研究助成事業研究助成 B (奨励研究) 佐竹弘行, 津田学「水中における簡便な高選択的生体関連分子検出法の開発に関する研究」(350,326 円)(2017 年 4 月～2018 年 3 月)

## 14 その他

- 1) 平成 29 年度入学式実行委員会委員
- 2) 平成 29 年度卒業式実行委員会委員
- 3) 平成 29 年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会における座長を担当 (2017 年 7 月)
- 4) 平成 29 年度オープンキャンパスにおける人間総合・専門基礎担当の紹介教室の担当 (2017 年 8 月)
- 5) 学内広報誌「hexagon」編集委員

## 氏名 高橋 和子

### 2 学術論文

- 1) Anti-CD11b antibody treatment suppresses the osteoclast generation, inflammatory cell infiltration, and autoantibody production in arthritis-prone FcγRIIB-deficient mice. Mareki Ohtsuji, Qingshun Lin, Hideki Okazaki, Kazuko Takahashi, Hirofumi Amano, Hideo Yagita; Hiroyuki Nishimura, Sachiko Hirose. *Arthritis Research & Therapy* 2018 (20:25)

### 3 その他の著作

- 1) 『English for Student Pharmacists 1 薬学生のための英語 1』日本薬学英語研究会、成美堂、Unit 8 Column
- 2) 文部科学省委託事業『英語版薬学教育コアカリキュラム 2015 年 Model Core Curriculum for Pharmacy Education, 2015 Version』日本薬学会 海外の薬学教育との比較調査委員会改訂コアカリ英訳作業部会

### 4 学会等での活動

- 1) 日本薬学会第 138 年会シンポジウム「求められる日本の薬学教育の国際化—平成 29 年文部科学省委託事業 Harmonization of Pharmaceutical Education in the World —A PROJECT COMMISSIONED TO PSJ FROM THE MEXT」にて発表「英語版改訂モデル・コアカリキュラムについての意見聴取、および薬学教育の比較: オーストラリア、ニューキャッスル大学」

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本薬学会 海外の薬学教育との比較調査委員会、改訂コアカリ英訳作業部会会員として英訳を行なった。2015 年より。

### 6 学内教育活動

- 1) 英会話 I (4 クラス。看護学科、栄養学科、リハビリテーション学科、社会福祉学科)
- 2) 英語講読 (看護学科)
- 3) 保健医療福祉のための英語 I (栄養学科)
- 4) 保健医療福祉のための英語 II (3 クラス。栄養学科、社会福祉学科)
- 5) 免疫学 (栄養学科)
- 6) 文献検索とクリティーク
- 7) 保健医療福祉論 I
- 8) アナコッタサークルが企画する留学生との交流会に参加

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 国際協働専門部会。2018 年 1 月 30 日-2 月 2 日、オーストラリア、ニューキャッス



ル大学との大学間協定締結のため学長、学部長に随行渡豪した。

## 8 社会貢献

- 1) 横浜市小中学校合同英語教育研究会（主催：横浜市教育委員会）に参加し、小学校、中学校で英語を教える教員の方々と小中高大連携英語教育について意見交換を行った。
- 2) 慶應義塾大学医学部非常勤講師

## 9 講演、放送

- 1) 2017年5月4日 科学技術振興機構「グローバルサイエンスキャンパス」事業「高校生のための先端科学を勉強する会」（代表：慶應大学医学部井上浩義教授）にて、海外および日本の高校生を対象に「免疫学」の講演を行った。
- 2) 2017年10月29日 同「高校生のための先端科学を勉強する会」にて、「英語」の講演を行った。

## 氏名 城川 美佳 (大学院研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Yoneda, S., Shiozaki, A., Yoneda, N., Sameshima, A., Ito, M., Shima, T., Nakashima, A., Yoshino, O., Kigawa, M., Takamori, R., Shinagawa, Y., Saito, S. (2018). A yolk sac larger than 5mm suggests an abnormal fetal karyotype, whereas an absent embryo indicates a normal fetal karyotype. *Journal of Ultrasound Medicine*. 37, 1233-1241. doi:10.1002/jum.14467.
- 2) Hamazaki, K., Takamori, A., Tsuchida, A., Kigawa, M., Tanaka, T., Ito, M., Adachi, Y., Saito, S., Origasa, H., Inadera, H., JECS group (2018). Dietary intake of fish and n-3 polyunsaturated fatty acids and risks of perinatal depression: The Japan Environment and Children's Study (JECS). *Journal of Psychiatric Research*. 98, 9-16. <https://doi.org/10.1016/j.jpsychires.2017.11.013>
- 3) Yoneda, N., Yoneda, S., Niimi, H., Ito, M., Fukuta, K., Ueno, T., Ito, M., Shiozaki, A., Kigawa, M., Kitajima, I., Saito, S. (2018). Sludge reflects intra-amniotic inflammation with or without microorganisms. *Am. J. Reprod. Immunol.* 79, doi:10.1111/aji.12807.
- 4) Yoneda, S., Yoneda, N., Fukuta, K., Shima, T., Nakashima, A., Shiozaki, A., Yoshino, O., Kigawa, M., Yoshida, T., Saito, S. (2018). In which preterm labor-patients is intravenous maintenance tocolysis effective? *J. Obstet. Gynaecol. Res.* 44, 397-407. doi:10.1111/jog.13547.
- 5) Nose-Ogura, S., Yoshino, O., Dohi, M., Kigawa, M., Harada, M., Kawahara, T., Osuga, Y., Saito, S. (2018). Low bone mineral density in elite female athletes with a history of secondary amenorrhea in their teens. *Clin. J. Sport Med.* doi:10.1097/JSM.0000000000000571.

### 4 学会等での活動

- 1) 城川美佳, Thapa, P., Gopali, R.S. (2017). ネパールにおける高校生を対象とした結核教育の効果, ベースライン調査. 第 32 回国際保健医療学会東日本地方会. 一関市.
- 2) 城川美佳 (2017). [シンポジウム: 学校保健の国際的普及における新たな局面: NCD 対策と思春期保健] 日本の学校給食の変遷から見た NCD 対策における国際貢献の可能性. グローバルヘルス合同学会 2017. 東京.
- 3) 高守史子, 土田暁子, 城川美佳, 浜崎景, 稲寺秀邦. エコチル調査における富山ユニットのイベント活動の実際と評価. 第 76 回日本公衆衛生学会総会. 鹿児島市.

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本公衆衛生学会 代議員 2017 年 7 月～2018 年 3 月
- 2) 日本健康学会 編集委員会 2018 年 1 月～2018 年 3 月

## 6 学内教育活動

- 1) 学部学生の担当講義「統計学」「文献検索とクリティーク」で使用する文献および新聞記事を検索、検討し、講義資料として作成した [2017年4月～2018年1月]
- 2) 学部学生の担当講義「公衆衛生学」で使用する視聴覚教材を作成した [2017年10月～2018年1月]
- 3) 大学院での担当講義「研究法Ⅱ」で使用する SPSS による統計解析のための資料を作成した [2017年4月～8月]

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会 2017年4月～2018年3月
- 2) 進路支援委員会 2017年4月～2018年3月

## 8 社会貢献

- 1) 在日外国人を対象とした健康相談会に参加した [2017年4月～2017年11月]
- 2) 路上生活者を対象とした健康相談会に参加した [2017年4月～2018年3月]
- 3) 東日本大震災によって県外避難を余儀なくされた主に福島県双相地区住民への支援活動に参加した [2017年4月～2018年3月]
- 4) 上記3)に関連して、復興庁大臣・副大臣によるヒアリングにて県外避難者に対する支援について私見を述べた [2017年6月]

## 9 講演、放送

- 1) 認定個人情報保護団体 医療ネットワーク支援センター主催「個人情報保護セミナー」にて講師を担当した [2017年6, 7, 8月]
- 2) 東京都台東区に所在する路上生活者支援団体を対象とした NPO 学習会にて「個人情報保護セミナー」の講演を行った [2017年9月28日]
- 3) 日本歯科衛生士会主催「平成29年度認定歯科衛生士セミナー 生活習慣病予防（特定保健指導コース）－食生活改善指導担当者研修」にてグループワークと総括を講師として担当した [2017年10月9日]
- 4) かながわ国際交流財団主催の「カフェ・インテグラル」にて講師として「お産をめぐる文化の違い－多文化共生社会に向けて－」の講演を行った [2018年2月3日]
- 5) タイ・マヒドン大学、英国・インペリアル大学、日本国際学校保健コンソーシアムの共催による The 7th Annual Course on School Health and Nutrition Programmes in Asia に講師として参加し、「日本における学校給食の変遷と課題」について講義を担当した [2018年2月11-17日]

## 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 平成29年度科学研究費助成事業「食の安全・リスクに関する教職員の共考と児童・生徒の学びの促進に関する研究」（研究代表者：堀口逸子，研究分担者：城川美佳）

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 学科研究費：「エコチル調査における質問票未回収の関連要因」
- 2) 学内助成（B）：「ネパールの高校生を対象とした、結核予防に関する知識普及のためのカリキュラムの検討」
- 3) 学長推薦研究費：「地域小規模介護施設における個人情報保護での課題に関する研究」